

かんたん接続ガイド

Panasonic[®]

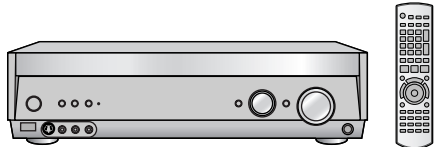
本書は、ホームシアターオーディオシステムをお楽しみいただくために必要なAVコントロールアンプ (SU-XR57) とスピーカーシステム (SB-TP100またはSB-TP80) との接続、および別売のテレビ、DVDレコーダーとの接続例を説明しています。操作やその他の接続方法については、各機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ホームシアターオーディオシステム

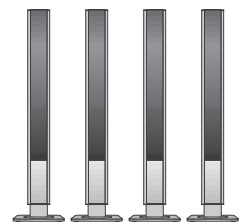
品番 SC-HT5800/SC-HT5000

SC-HT5800

AVコントロールアンプ (SU-XR57)



スピーカーシステム (SB-TP100)



フロント/サラウンド
スピーカー
(SB-FS100)

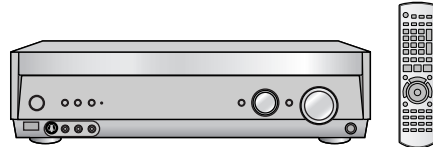
センター
スピーカー
(SB-PC100) アクティブ
サブウーハー
(SB-WA101)



(SB-CW100)

SC-HT5000

AVコントロールアンプ (SU-XR57)



スピーカーシステム (SB-TP80)



フロント/サラウンド
スピーカー
(SB-FS80)

センター
スピーカー
(SB-PC81) アクティブ
サブウーハー
(SB-WA80)



(SB-CW80)

AVコントロールアンプに接続する前に

1 スピーカーシステムの取扱説明書を参照して、フロント/サラウンドスピーカーを組み立ててください。

2 フロント/センター/サラウンドスピーカーのスピーカー端子に、付属のスピーカーコードを接続してください。

SC-HT5800

📖 スピーカーシステム (SB-TP100) の取扱説明書

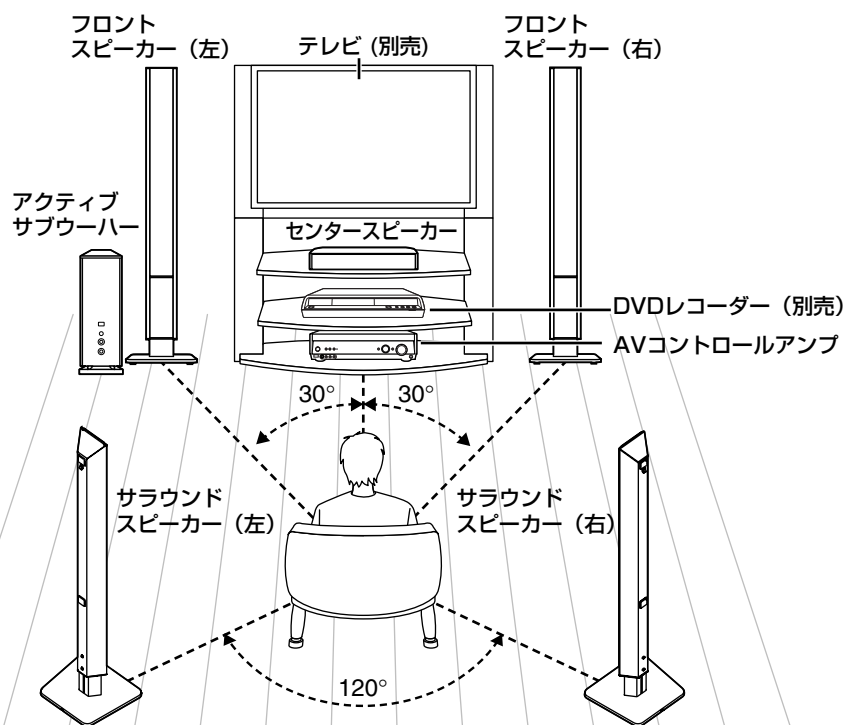
SC-HT5000

📖 スピーカーシステム (SB-TP80) の取扱説明書



- 接続時は各機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 接続する各機器の説明書もご覧ください。
- 機器の上には物を載せないでください。

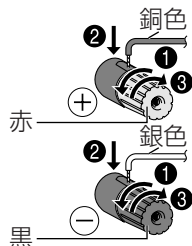
【設置例】



イラストはSC-HT5800です。

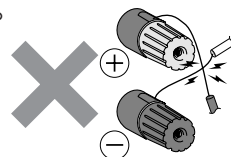
1 スピーカーを接続する

1 各スピーカーコード（付属）をAVコントロールアンプに接続する



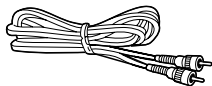
スピーカーコードの銅色側は ⊕、銀色側は ⊖ に接続します。

- 左、右と ⊕、⊖ をご確認の上、正しく接続してください。
誤った接続をすると故障の原因になります。
- スピーカーコードをショートさせないでください。
回路が破損する恐れがあります。

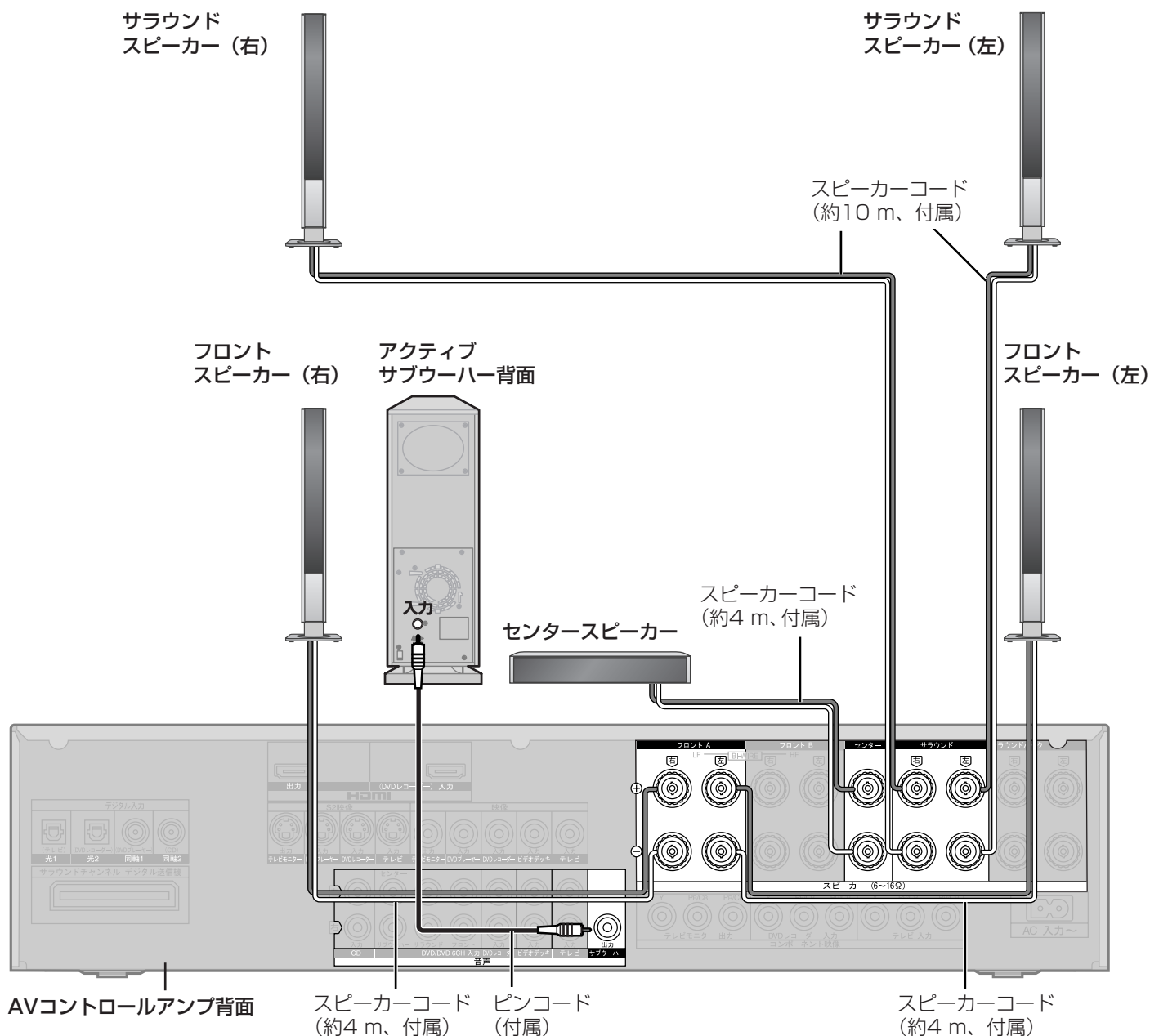


2 ピンコード（付属）でアクティブサブウーハーとAVコントロールアンプを接続する

ピンコード
（スピーカーシステムに付属）



イラストはSC-HT5800です。



- スピーカーコードを接続した状態でスピーカーを移動しないでください。ショートなどの原因になることがあります。
- スピーカーコードの配線処理は、束ねてひもでくくるなどして、確実に行ってください。

2 テレビ、DVDレコーダーを接続する

ホームシアターオーディオシステム (SC-HT5800/SC-HT5000) と ^{ビデオリンク}VIERA Link (HDAVI ^{コントロール}Control) 機能対応のテレビ (VIERA)、DVDレコーダー (DIGA) (共に別売) との接続について説明しています。
下記以外の接続をしたい場合は、AVコントロールアンプ (SU-XR57) の取扱説明書をご覧ください。

^{ビデオリンク}VIERA Link (HDAVI ^{コントロール}Control) とは

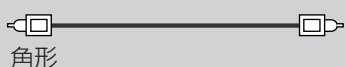
VIERA Link (HDAVI Control) 機能に対応した当社製テレビ (VIERA)、DVDレコーダー (DIGA) をHDMIケーブルで接続することにより、テレビやDVDレコーダーとの連動操作が可能になる便利な機能です。各機器の詳しい操作については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

- ^{ビデオリンク}VIERA Link (HDAVI ^{コントロール}Control) 機能を使うには、接続したテレビ (VIERA) とDVDレコーダー (DIGA) の設定も必要です。詳しくは各機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

接続には、光デジタルケーブル (別売) とHDMIケーブル (別売) が必要です。

光デジタルケーブル (別売)

[品番 : RP-CA2010A (1.0 m) など]



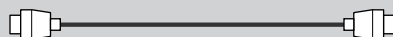
別売品の品番は、2005年12月現在のものです。
品番は変更されることがあります。

Pana Sense <http://www.sense.panasonic.co.jp/>

別売品は販売店でお買い求めいただけます。
松下グループのショッピングサイト「パナセンス」でも
お買い求めいただけます。

HDMIケーブル (別売)

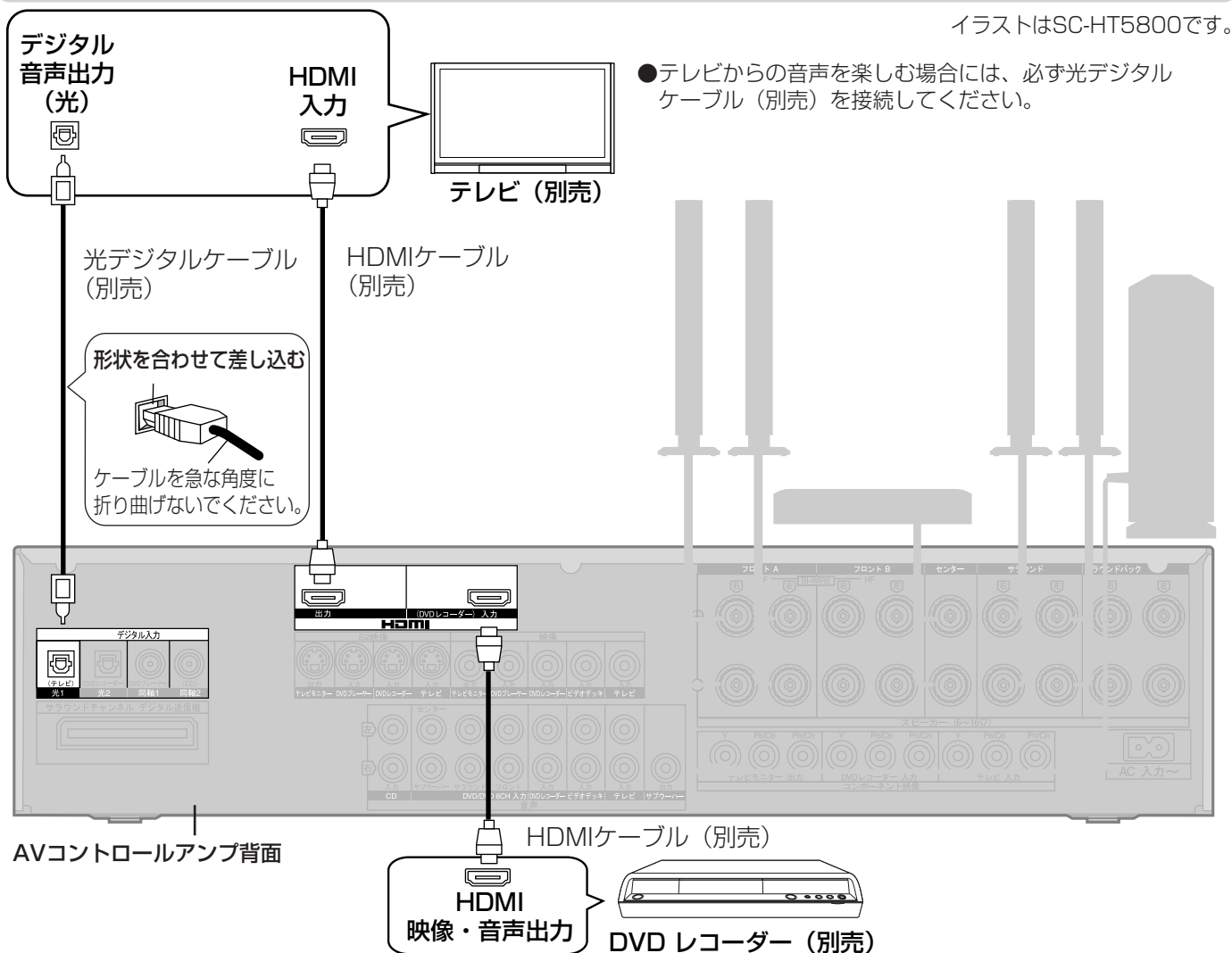
[品番 : RP-CDHG10 (1.0 m)、RP-CDHG15 (1.5 m)、
RP-CDHG20 (2.0 m)、RP-CDHG30 (3.0 m) など]



- 当社製HDMIケーブルを推奨します。HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。
- HDMIケーブルは右記ロゴのあるものをお買い求めください。



HDMI、HDMI ロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または、登録商標です。



イラストはSC-HT5800です。

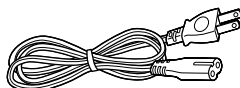
- テレビからの音声を楽しむ場合には、必ず光デジタルケーブル (別売) を接続してください。

3 電源コードを接続する

すべての機器を接続した後、最後に電源コードを接続してください。

1 アクティブサブウーハーの電源コード（付属）を接続する

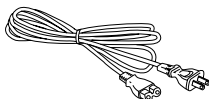
電源コード
（スピーカーシステムに付属）



電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。

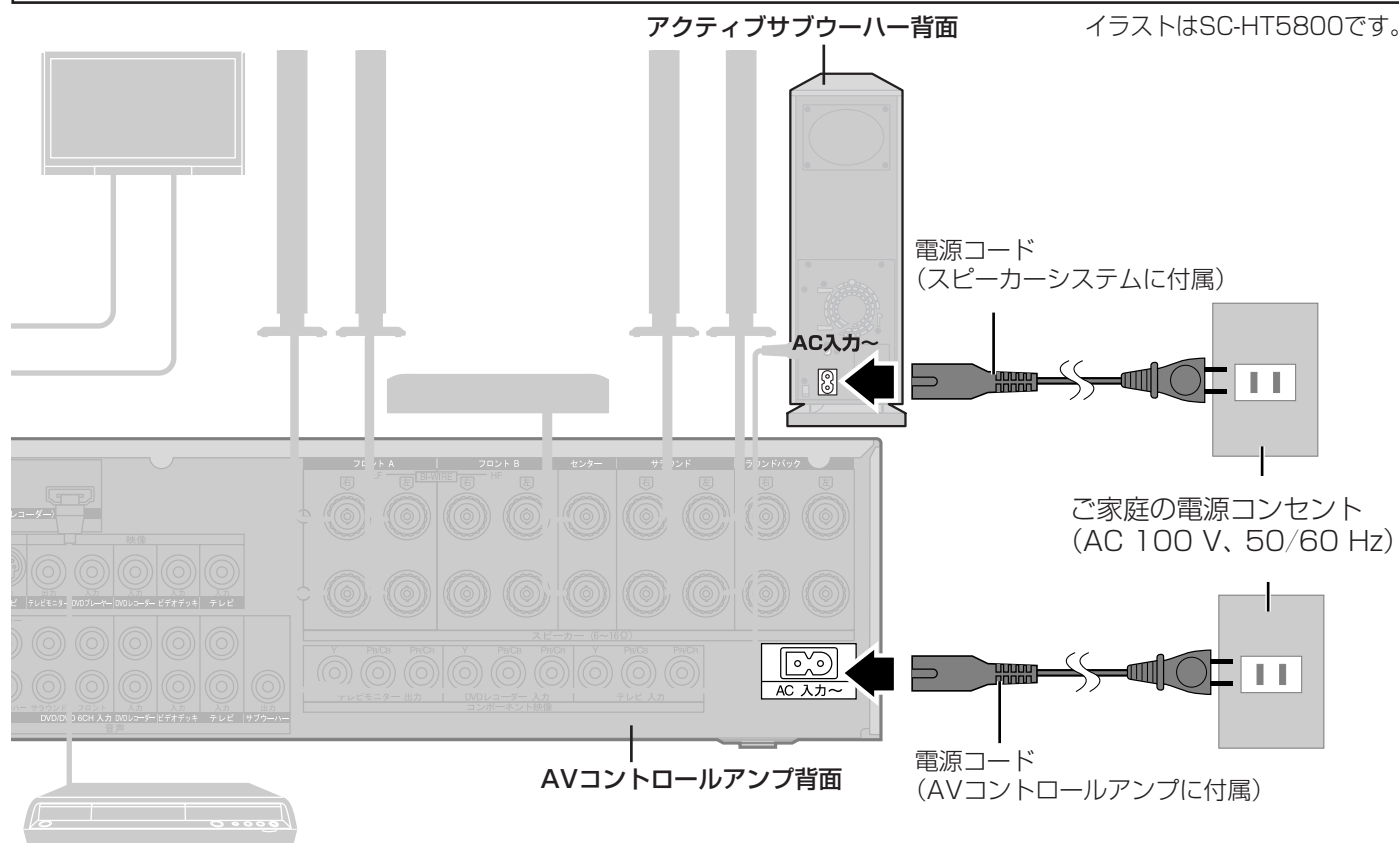
2 AVコントロールアンプの電源コード（付属）を接続する

電源コード
（AVコントロールアンプに付属）



3 テレビ、DVDレコーダー（共に別売）の電源コードを接続する

接続は、それぞれの取扱説明書に従って正しく接続してください。



以上で接続は完了です。

ホームシアターオーディオシステムを楽しむには、各機器の設定が必要です。

- AVコントロールアンプの取扱説明書14、15ページ「再生する前に」をご覧ください。
- スピーカーシステムの取扱説明書10ページ「アクティブサブウーハーの使いかた」をご覧ください。
- テレビやDVDレコーダーなど、接続した機器の設定、操作については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。